NATURE POSITIVE　FOR A SUSTAINABLE TOMORROW

伊坪 徳宏 教授の著書／編著書

「大学講義 ライフサイクルアセスメント　原則・基礎・演習」
伊坪 徳宏 著／2026年5月刊行

「ネイチャーフットプリント　自然・生物多様性に注目したライフサイクル評価の開発と活用」
伊坪 徳宏 編著／2026年11月刊行（予定）

出版記念シンポジウム

― LCAからネイチャーフットプリントへの展開 ―

自然とともに、
持続的な社会を
次の世代へ。

ライフサイクルアセスメント（LCA）の第一人者、伊坪 徳宏 教授による『大学講義 ライフサイクルアセスメント　原則・基礎・演習』及び『ネイチャーフットプリント　自然・生物多様性に注目したライフサイクル評価の開発と活用』の出版を記念し、シンポジウム＆交流会を開催します。
いま、世界のネイチャーポジティブの議論はどこまで進んでいるのか。
COP17（生物多様性条約／第17回締約国会議、2026年10月・アルメニア）の現地報告を交え、LCAとネイチャーフットプリントの最前線を読み解きます。

GLOBAL TREND
CBD-COP17
生物多様性をめぐる
最新動向

MEASUREMENT
ネイチャーフットプリント
自然への影響を
定量的に捉える

MANAGEMENT
ネイチャーポジティブ経営
評価・開示を
経営へつなげる



特別講演

伊坪 徳宏 教授

早稲田大学 創造理工学部 環境資源工学科

ライフサイクルアセスメント（LCA）研究の第一人者。
LCAの社会実装や、自然資本・生物多様性評価、ネイチャーフットプリントの研究・実践を推進。
近年は、生物多様性評価やネイチャーフットプリントの研究・実践を推進し、企業および政策分野における活用拡大に取り組んでいる。

本シンポジウムの注目ポイント　KEY POINTS

01 **CBD-COP17の最新動向**
世界の議論の最前線を現地報告

02 **ネイチャーフットプリントの解説**
自然への影響を“見える化”する最新知見

03 **ネイチャーポジティブ経営への実装**
評価・開示からネイチャーポジティブ経営へ

2026. 12.1 火　14:00 – 19:00

（第1部 シンポジウム 14:00 – 17:00）
（第2部 交流会 17:30 – 19:00）

● 会場　第1部｜早稲田大学 121号館 コマツ100周年記念ホール（〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町５１３）
第2部｜森の風（〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町５１６ 早稲田大学早稲田キャンパス26号館15F）

¥ 参加費　シンポジウム：無料　交流会：5,000円

● 参加方法　Peatixにて事前予約および事前支払（交流会のみ）
■申込締切：2026年11月27日（金）
■定員：第1部：150名／第2部：70名（先着順）※定員に達し次第、受付を終了します。

参加申込は
こちら

詳しくはPeatixへ

主催　株式会社SuMPO NEXT
共催　一般社団法人サステナブル経営推進機構/　SPEED研究会　/　ネイチャーフットプリント・コンソーシアム　/　早稲田大学

自然と企業の持続的な未来に向けて

― 知り、測り、動かす。ネイチャーポジティブ経営の実現へ ―



生物多様性や自然資本への対応は、いまや企業にとって避けて通れない経営課題です。
本シンポジウムでは、CBD-COP17の最新動向を踏まえ、ネイチャーフットプリントによる定量評価、
そして企業経営への実装に向けた視点を、産官学の有識者とともに議論します。
最新の国際動向と実務をつなぎ、企業のこれからの一歩を考える場に、ぜひご参加ください。

プログラム PROGRAM

13:30	開場
14:00 – 14:10	開会 主催者挨拶
14:10 – 14:40	**ゲスト講演** **TNFD、COP17を含む最近の自然関連財務情報開示の動きと、LCA・ネイチャーフットプリントへの期待** 原口 真 氏 MS&ADインシュアランスグループホールディングス フェロー TNFD タスクフォースメンバー ネイチャーフットプリントコンソーシアムアドバイザー
14:40 – 15:40	**特別講演** **LCAからネイチャーフットプリントへ ― 環境評価の進化と社会実装への展望** 伊坪 徳宏 教授　早稲田大学
15:40 – 15:50	質疑応答
15:50 – 16:00	休憩
16:00 – 16:20	**ネイチャーポジティブ経営は企業経営をどう変えるか ～自然資本を“測る・活かす”時代へ** 鶴田 祥一郎　一般社団法人サステナブル経営推進機構
16:20 – 16:40	**MiLCAで実践するネイチャーフットプリント ～自然への影響を定量化する新たな算定機能** 山岸 健　株式会社SuMPO NEXT
16:40 – 16:50	質疑応答 総合討議
16:50 – 17:00	閉会
17:30 – 19:00	交流会（会場：森の風・早稲田大学26号館） ※事前申込制・参加費 5,000円

書籍紹介 BOOKS



大学講義 ライフサイクルアセスメント: 原則・基礎・演習

著者：伊坪 徳宏

2026年5月刊行（丸善出版株式会社）

LCA（ライフサイクルアセスメント）の基礎から実践までを体系的に学べる入門書。
ISO 14040に準拠し、演習を通じて環境影響評価の考え方と活用方法をわかりやすく解説します。学生から実務担当者まで、環境経営やサステナビリティ推進に携わる方におすすめの一冊です。



ネイチャーフットプリント　自然・生物多様性に注目したライフサイクル評価の開発と活用

編著者：伊坪 徳宏

2026年11月刊行予定（丸善出版株式会社）

ネイチャーフットプリントの考え方から評価手法、実務活用までを体系的に学べる実践書。
LCA（ライフサイクルアセスメント）と日本発の影響評価手法LIMEを基盤に、生物多様性や生態系サービスへの影響をバリューチェーン全体で定量的に評価する新たな手法をわかりやすく解説します。企業の自然関連情報開示や経営戦略、環境政策の立案に携わる方におすすめの一冊です。